

＝ 今後の日本経済の見通しについて ＝

1963. 9月例会 於 グリルミンポー

ゲストスピーカー 日本銀行福島支店長 坂上 静弘

「坂上氏はその立場上高度な視野にたつて歴史的世界的流れの中での、日本経済のきびしい動向を伝へ更に、厳密具体的な数字を呈示し、懇切に説明せられ来会者一同さらに認識を新たにした。終りに現在の硬貨不足に言及、さらに近い将来増産によりこの悩みは解消するであろうと結んだ。」

最近の日本の経済の状況判断は、大へん難しく政府も悲観的な見方をさしている、というのは国際的には核停による経済影響が

あり、国内的には貿易自由化のそれによっておこる問題である。国内問題として来年は八条国移行が実現し影響がはっきり現われて来るものと思う国際収支の問題については、戦前は日本商船隊等の貿易外収支が貿易収支をまかなっていたが商船隊等の没落によって貿易



外収支は悲観的で長期にわたって国際収支は赤字になるだろう。36年、37年、38年の貿易外収支は4億の赤字を予想出来る。

いわゆる戦前戦後の構造体質の変化により貿易外収支の赤字も貿易収支にてまかなわざるを得ない現状である。経済成長については本年2月3日の上昇速度は早かたが、5、6月は足踏み状態を続け7月は設備投資関係の上昇が、みられたが8、9月は停頓

状態にある。

経済のバロメーターである株価がわるく、卸売物価指数は8月より下げしぶってはいるが横這い状態を続ける現状である。

一般の金操りは好転していない跛行的であり、銀行券は3月より底上げで出かたが強くなっている。これは消費者物価の値上りに関係している。日銀においては間接的な操作に依って財政操作を持たず手を打ってはいる。

消費者物価の値上りは困却の極みで、これについて楽観論をはく人もいるが油断出来ない問題である。最近消費物価の値上りは、9%以上の上昇を示し、来年度も5%上昇を予測出来る。これというも需要が供給をオーバーして経済成長に対し供給度が追いつかない

からである。(消費物価上昇が労賃を更に上昇させる)

又、日本の戦後の企業はもろく自己資本が足らぬ関係上、他資本依存度が大きい上、社債もあまりのびずとにかく法人税消却限度社債市場整備を早急にやる様、政府も検討を始めている現状である。(文責・五十嵐)

ゴルフ大会

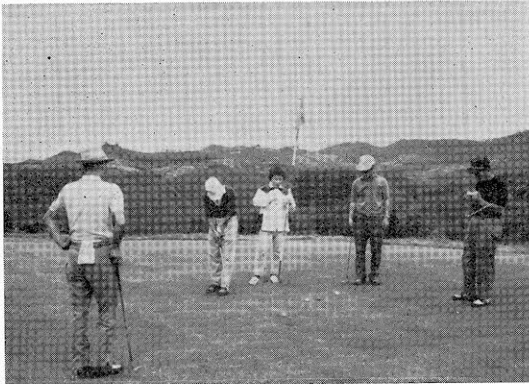
参加することが目的なのです。参加してはじめて経験出来るものです。釣大会の約半数ははじめての人なのです。これからの行事には初心者でもどしどし御参加下さい。

(会員委員会)

釣大会アルバム

第1回理事長杯争奪ゴルフ大会

好天に恵まれた15日第1回理事長杯争奪ゴルフ大会が田沢ゴルフ場で15名の参加を得て行われた。第1回目とあって参加者の意気大いに上ったが技、伴わず珍プレーの続出。怒ったり喜んだり慰められたり、親睦ゴルフ大会は楽しい1日でした。



優勝 矢萩君(81)
1位 西坂君(83)
2位 小林君(84)

3位 倉島君(85)
BB 尾越君



係より「本人はカッコいいと思っているのです」
本人より「このフォームについて採点して下さい。悪い点は素直に直します。御注意して下さい」

9月22日朝7時半、ニッサンビル前に同好の士15名が集合目的地に向った。上山口沼にての釣開始時刻9時、開始早々引掛ったのは前宣伝とは大分食い違った目の下1寸程度の小鮎ばかりだったが時間が経つにつれ愈々佳境に入り大物もかなり水揚げされるようになった。

最大の傑作は釣大会を早々に切り上げ、上の小沼を釣店主の好意に依り水を干しあげてやった鯉掴み競走であった。釣の不漁のウップンをと、皆なズボンが高く捲り上げ、裸足で泥沼に飛び込み壮烈な死斗に挑んだ。

特筆すべき事は金子与志雄君の鯉掴みの手並みのあざやかな事と、橋本一家のうなぎとの泥だらけのデットヒートのすさまじかったのには一同腹を抱えて爆笑した事である。

最後に坪井孚夫君が本釣大会の企画、準備、進行の一切を自分の入賞をも顧みず誠心誠意、遂行して下さった事に深甚なる敬意を表します。



先づ釣糸のつけ方からの講習、釣はじめるまでの時間が長かったよう。



無念無想とまではいかないが……俗塵を忘れた姿でいいね!

釣大会入賞者氏名

1、橋本捨四郎 2、上野広志 3、坂詰泰之 4、阿部輝夫
5、橋賢 大物賞 鈴木守 プービー賞 内池宏文
最小物賞 宮村望



東邦銀行

取締役頭取 須藤仁郎

県北都市問題について

修練委員会

修練委員会第2回例会は9月18日午後6時よりピーコックに於てかねて当会議所今年度主要テーマとして議題にのせられた。県北都市問題について、県より赤井企画開発課長、佐藤観光課長補佐氏を講師として聴講した。当日は理事長を始め、副理事長、専務理事、修練委員会会員その他、多数の会員の出席を得た。

委員長挨拶の後、理事長の講師紹介につづき、直ちに講演に入り特に県の総合開発計画につき、所得倍増計画、国土総合開発計画、東北総合開発三法等との関連に於て詳細な県の計画の説明があり、特に、人口問題、工業開発、農業問題等につき、それぞれの関連性の上に立った長期計画の具体的な説明により大いに有意義なものがあった。その後、特に県北問題について、又福島市の今後の発展施策についての意見の発表があり、現在進行中の県北都市開発についての全国工業立地センターの調査については、特に当会議所の意見を卒直に具申すべき点を強調され、大いに今後の活動に対して指針となるものを与えられたと云えよう。更に佐藤氏（観光課長補佐）より県の観光開発について同様に県の計画について多数の資料を基にして詳細な説明の後、特に之まで地点開発をルート開発という新たな構想にのせた。今後の観光開発について、又スカイラインのシーズンオフ対策、スキー場の開発、



安達多良山の開発等、具体的な今後の計画について説明の後、質疑に入り特に、その中で今後県北地区と仙南地区の経済的ブロック化について、又東北自動車道の建設による福島の産業都市としての性格を今後どの様に見極めねばならぬか等、今後の重要な問題点を提起され終始談笑の中に有意義な例会を終了した（終了時間8時半）

今後当会議所の県北都市問題についての具体的な資料調査は、今回の県の説明により、ある程度構想を具体的な形に於て実現すべく進展せしめねばならず、特に、市、県との緊密な連絡の下にあらゆる資料を有効に利用してまとめてゆかねばならぬ事を痛感した次第である。

J C に何を期待するか? 《アンケート(3)》

福島県議会議員 瀬戸幸一

1 「自己研修」 発足間もない青年会議所が数々の活動をして居る事を知り嬉しく存じます。当初は組織作りが大切、現状に満足せず、より多数の青年経営者の参加が出来る様にする、これが為自己研修を主とし、地域社会から信頼される良識の青年会議所となること。

2 「社会奉仕」 社会に恵まれない人々も、まだ数多いことを直視し、社会奉仕の精神と仕事が大切であると信じます。青年の純情と行動力を期待します。

3 「県北の総合開発に協力」 県北地区の総合開発は青年の情熱も必要である。各町村との青年層の交換会を計画していただきたい。

青年会議所（JC）とは如何なる団体か

青年会議所は普通略してJCと呼ばれています。これはJUNIOR CHAMBER OF COMMERCE（ジュニア チェンバー オブ コマース）の頭文字のJCをとったものです。つまり経済活動にたずさわる青年の集いだといえます。

経済活動にたずさわる青年によってつくられる青年会議所といえますと、一般の人はすぐに青年商工会議所だと思ってしまうますが、内容的にはかなり違った性格をもっています。まず会員の資格が20才以上40才未満の品格のある青年でなければならないということが第一です。第二には、まだまだ未熟な青年であるという謙虚な立場と、更に将来の地域社会の指導者であるという自負に基いて、常に指導者訓練（Leadership Training）を基調とした個人的修練を重視している団体であるということです。第三は同じように、地域社会の発展のためには、傍観者や批判者の立場でなく積極的によりよい街づくりのために社会奉仕（Service）を行っていかうとする団体であるということです。そのためには同じ青年同志、同じ会員同志の友情（Friendship）を深め、その友情が日本各地の青年はもとより、人種や思想を越えて世界の友情につながりしかも個人的なものから人類愛的な広く大きな友情に発展することを目指している団体だともいえるわけです。

このような考え方を基礎にして、生れた青年会議所です。新しい時代に、若い経済人のために生れた新しい組織これが青年会議所という団体です。

委員会報告

＝ 総 務 ＝

日 時 昭和38年9月3日 P.M12:00
場 所 中合4階スペシャルルーム
出席者 宍戸、早坂、須藤、倉島、尾越
山田、鈴木、小林、三浦
議 題

- ① 8月例会の反省と9月例会運営の件
 - a、ゲスト席を設ける事
 - b、委員会毎の着席
 - c、食事はゲストスピーチの終了後とする
- ② 出欠フオームの件
出席◎ メーキャップ出席○ 届出欠席△ 無断欠席× の四通りとする。
- ③ 会員構成の調査に付て
特に20人～10人程度の事業所に対する身近な施策を重要視する。

＝ 弘 報 ＝

10月2日ピーコックに於て委員会を開催
下記について検討

- ① JCニュース10月号編集
- ② 福島JCはどうあるべきか……
そろそろ方向づけるべきでないか。そしてニュースの編集方針とすべきである。

＝ お知らせ ＝

10 月 行 事

月 日	行 事 名、 集 会 名	場 所
10. 3	総 務 委 員 会 12:00	中 合
10. 4	全 国 大 会	金 沢
10. 4	会 員 委 員 会 12:00	辰 巳 屋
10. 7	福島根っ子の会設立総会 18:00	シノブタクシー 3 階
未	弘 報 委 員 会 12:00	ピ ー コ ッ ク
10. 11	理 事 会 6:30	富 久 楽 荘
10. 14	委員会対抗野球大会	信 夫 ケ 丘 球 場
10. 15	資格審議委員会 18:00	愛 染
10. 15	修 練 委 員 会	ヒ ロ セ ア ン
10. 17	奉 仕 委 員 会	ヒ ロ セ ア ン 本 店
10. 19	定 時 総 会 5:00	グ リ ル 民 報

編 集 後 記

- ・ JCニュースはどうしても各委員会の結果報告書的に勝ちな勝ちである。会員諸兄の建設的御意見御投稿を望む。
- ・ 県北都市問題についての修練委員会有意義であったよう。痛感したばかりで何んにもならない。皆んなで力を合わせて盛り上げよう。
- ・ JCに何を望むか(アンケート)を毎月のせていますが、その内容について具体的な検討をする必要もあるのではなからうか。各委員会でもう一度読直していただきたい

＝ 会 員 ＝

会員委員会報告

日 時 昭和38年9月5日 P.M12:00
場 所 辰 巳 屋
出席者数 宮村副理事以下13名
議 案

- 1、ゴルフ大会について
- 2、釣大会について
- 3、委員会対抗野球大会について
10月14日(月)信夫ヶ丘球場 明細は後日通知

資格審査委員会

第1回資格審査委員会を9月20日開催、委員会互選により下記の如く決定しました。
委員長 渡辺正之君 副委員長 佐藤昌次君

- ③ 各委員会行事がまちまちである。
各委員会間の連繋が必要
ここに三役、各委員会委員長、副委員長の合同連絡会議を提案する。
10月28日の予定 於グリルミンポー
- ④ 弘報委員会のチームワークのため毎週火曜日ゴルフの練習をする。

グリーン

◎来るべき10月の委員会対抗の野球試合に備え奉仕、総務委員会の合同練習が、19日飯坂小学校グラウンドで行われた。そのときのコボレ話

(4)総務三役合同チーム守備のとき、いるべきはずのライトがない、「ライトはどうした」「ライトはだれた」とさがすと、やおらグラウンド後方の学校玄関の柱のかけの椅子から「ここだー、ボールが来たらいくよー」と腰をあげたのが誰あらず委員会の中で一番若いK君

(4)矢萩理事長が投手をやめさせられて(?)レフトに入った。とたんにレフトの大フライ、理事長、巨人の柴田気取りで、「オーライ」と前進、又前進ところがボールは前に理事長のいた位置にポトン、理事長思はず「万才」見ていた小学生「チェッ、俺達の方が余程うまいや」

(4)宮村副理事長、福電興業野球部監督の貫ロクで、ピッチャーを買って出、巨軀をゆるがせての投球、ところが、ボールは思う様にゆかず、超スローボール、キャッチャーのところまで漸くとどく、投球に甘い審判も止む得ず「ボール」と宣告すると、宮村君「アッ、あのきめ球のドロップをとってくれないのはひどい」は、凄いい心ぞうぶり。

◎矢萩理事長日頃の悪いクセが出てグリーンにのってピンを持たしたキャディ嬢、如何にもピチピチとしたバストを見てハットする手をとめ、"それ本ものか?" キャディ嬢すかさず"ツーバットよ"

日本JC綱領

吾々 Jaycee は社会的、国家的国際的な責任を自覚し志を同じうする者相集い力を併せ青年としての英知と勇氣と情熱とをもって明るい豊かな社会を築き上げよう。

福島青年会議所会報第3号

昭昭38年9月8日

発 行 福島青年会議所
(TEL 2-5412)
編 集 広報委員長 秋元 純
印 刷 日本五色印刷株式会社